



小・中・高・新・ス

令和6年度2月号

令和7年2月5日発行

下中小学校

校長 大須賀 剛

自分らしく いきいきと 学ぶ子 ~地域や社会の『ひと・もの・こと』との関わりをとおして~

https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimonaka_s

← 下中小学校ホームページURL

二十四節気では「立春」を迎えましたが、「春は名のみ風の寒さや」という『早春賦』の歌詞のとおり、冷たい風がまだまだ身にしみる季節です。そんな中でも、子どもたちは元気に過ごし、今月下旬に予定されている「**6年生を送る週間（6年生を送る会）**」に向けた準備に励んでいます。6年生への感謝の気持ちを込めた出し物や飾り作りに、一人一人が工夫を凝らし、休み時間にも熱心に話し合う姿が見られます。「代表委員会」の運営をはじめ中心となって運営している5年生もいきいきとしているようです。6年生にとって思い出に残る会となるよう、在校生全員が力を合わせて準備を進めていることが、とても頼もしく感じられます。春の足音は少しずつ近づいています。寒さに負けず、子どもたちの温かな心があふれる時間となることを楽しみにしています。

令和6年度の校内研究・授業研究の取り組み

学び合い、高め合う子どもの育成 ~自ら考え判断し 学んでいこうとする児童の姿をめざして~

本校では、子どもの学びの充実に向けて、令和6年度からは早稲田大学名誉教授を指導助言者としてお迎えするとともに、市や県の指導主事にも定期的な授業観察や助言等を依頼しながら、**校内研究・授業研究**を進めています。特に、子ども一人一人をていねいに見取り、思いや思考の流れに寄り添いながら、次の学びへつなげる工夫を重ねています。また、子ども一人一人が自分の思いや考えを表現し、関わりをとおして学び合うことも大事にしています。その過程で、思考を深めることや新たな見方・考え方が得られるよう、授業を振り返り、よりよい支援も模索します。

研究を進める中で、教師自身が子どもの発想や考え方に驚かされることも多くあります。「子どもってやっぱりすごいよね。」と教師同士で共感し合う場面も増え、子どもから学ぶことの価値を実感しています。大人の予想を超えるような気付きや、純粋な問いかけに触れることで、自らの指導観も磨かれていきます。このように、教師も子どもとともに成長しながら、よりよい授業づくりに取り組んでいます。教師としての感覚・感度を高めることに終わりはありません。一朝一夕で身につくものではありませんが、授業力や指導力の向上は、子どものよりよい学びにつながるものと考えています。どうぞ、保護者の皆さまにおかれましては、時に、学校でどのようなことを学び、どのような発見をしたのか、話を聞いていただけると幸いです。子どもたちの成長を皆さまと一緒に支えていけるよう、今後も学び続けていきたいと考えています。



6月全体研・3年生



研究協議の様子



9月全体研・2年



11月全体研・4年



12月全体研・5年

学習や生活等の様子

くわかば3組＞国語 ⇒
「本や言葉に親しもう」



＜3年生＞国語（モチモチの木）

「登場人物について考えたことを伝え合おう」

教材文からの疑問や読み深めたいことを話し合っていました。日常的に、自然なつづやきとともに安心して考えを伝え合う環境が育まれています。

学級内の『読み聞かせ発表会』の場面です。自分で選んだ本を精一杯友だちに伝えていました。質問や感想等による交流では、温かな雰囲気が始始流れていました。個別最適な学びの考え方を感ずることができた時間でした。

学校のホームページがリニューアルされました。（URLと二次元コードが変わりました）

タブレットやスマホ等からは
こちらをタップでも可能です⇒

https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimonaka_s



2月～3月までの主な予定

2月

5日（水）	下中座の学習発表・4年
7日（金）	あいさつ運動 校外学習・わかば級（コロナワールド） PTA年度末総会・書面開催
12日（水）	6年卒業対策費集金②
17日（月）	※体育館開放禁止 2月17日（月）～ 21日（金）／3月3日（月）～4月7日（月）
20日（木）	学校運営協議会③…午前
21日（金）	児童会活動「6年生を送る会」
26日（水）	森林環境学習・5年
28日（金）	教材費集金日

※「PTA年度末総会（書面開催）」「PTA引継ぎ会」の日程等はさくら連絡網等で配信される予定です。

3月

5日（水）	スクールカウンセラー来校…午前
7日（金）	あいさつ運動 学年・学級懇談会②（全学年）
12日（水）	＜参考…橘中卒業式＞
13日（木）	橘中での新入生体験授業…午後
14日（金）	卒業式予行練習 学校施設開放利用団体打合せ会…午後
18日（火）	給食終了 ＜参考…下中幼卒園式＞
21日（金）	卒業式
25日（火）	修了式・離任式 PTA会計期末監査…午後
26日（水）	学年末休業（3月26日～）



☆今年度の「校内研だより」から

【6月】子どもの「知りたい」「聴きたい」という主体的な姿が他者との関わりにつながる。思考がながるような手立て（板書等）のためには、子どもの反応を予想し、幅広く授業を構想することが重要（のそまない姿も予想しておく）。

【8月】体験や活動、友だちとの関わりを通して自らの考えが深まる。子どもの主体性と支援のバランスや、全員が学びの楽しさを感じられるようにするためにはどうすればよいかを考えていきたい。

【9月】「子どもの思考の流れ」から「友だちとの関わり」をどう作るか。そこに「必然性」や「切実感」はあるのか。子どもの実態や思いを見とり、本時における「目指す児童の姿」を意識した授業づくりをしていきたい。

【11月】本時のめあてをどのように確認するか。子ども一人一人の見取りを大事にし、子どもの困り感や課題意識へ適切な支援指導を行うこと。グループの意図や方向性を共有することで、グループで関わり合う「必要感」が生まれる。